

【論文発表】

1. Seki M, Sakai Y, Yasuhara A, Watanabe Y, Adult influenza A (H3N2) with reduced susceptibility to baloxavir or peramivir cured after switching anti-influenza agents, *IDCases*, 2019, e00650.
2. Watanabe Y, Hariu M, Oikawa N, Seki M, Evaluation of agar culture plates to efficiently identify small colony variants of methicillin-resistant *Staphylococcus aureus*, *Infect Drug Resist.*, 2019; 12, 1743-1748.
3. 櫻田明美、[特集]低栄養の病態と栄養療法 Q&A; Q5 低アルブミン＝低栄養といえないのはなぜ? *Nutrition Care*、2019 JUN 1:525-527
4. Takahashi S, Mutations of FLT3 receptor affect its surface glycosylation, intracellular localization, and downstream signaling, *Leuk Res Rep*, 2019 Nov 27;13:100187.
5. Ohba Y, Y-Fujiwara M, Minagawa T, Watanabe S, Okitsu Y, Izumi Y, Kameoka J and Takahashi S, A case of myelodysplastic syndrome with t(10;18)(q26;q21), *J Lab Phys*, Oct-Dec; 11(4): 382-384, 2019.
6. Duan C, Fukuda T, Isaji T, Qi F, Wang Y, Takahashi S and Gu J, Deficiency of core fucosylation activates cellular signaling dependent on FLT3 expression in Ba/F3 cell system, *FASEB Journal*, 34(2):3239-3252, 2020.
7. 高橋伸一郎、企画者のことば／第 51 回日本臨床検査医学会東北支部総会シンポジウム「医療安全」、*臨床病理*、68 巻 1 号 p46、2020
8. 小堺 利恵、小暮 高之、高橋 瑞恵、高瀬 優太郎、金子 ひろみ、高橋 恵美子、岩瀬 淑子、泉 義彦、沖津 庸子、高橋 伸一郎、消化器内科との連携によるリスクマネジメント～当院の HCV 抗体陽性患者の拾い上げ～、*臨床病理*、68 巻 1 号 p48-54、2020
9. Seki M, Hariu M, Watanabe Y, Critical points of direct pathogens identification by matrix-assisted laser desorption/ionization time-of-flight mass spectrometry methods, *J Infect Dis Ther*, 2020, 8:1.
10. Tanaka M, Sakamoto T, Saijo Y, Katahira Y, Sugawara S, Nakajima H, Kurokawa T, Kanai H, Role of intra-ventricular vortex in left ventricular ejection elucidated by echo-dynamography, *J Med Ultrasonic*, 2019, 46(4):413-423.

【学会発表】

1. 小堺利恵、講演バリデーションについて 其三～定量測定法のバリデーション算出用プログラムの机上実習～、杜のみやこ臨床化学研究会 4th～第 4 回～、2019/4/20、仙台市
2. 小堺利恵、講演 RCPC「脇腹周辺の痛みと嘔吐を訴えた 70 代男性」、杜のみやこ臨床化学研究会 4th～第 4 回～、2019/4/20、仙台市
3. 小堺利恵、一般演題 C 型肝炎ウイルス(HCV) 抗体陽性者のフォローアップにおける院内連携体制の構築、第 68 回日本医学検査学会、2019/5/19、山口県下関市
4. 黒川貴史、中島博行、西條芳文、田中元直、金井浩、高橋伸一郎、位相差トラッキング法を用いた左室心筋伸縮時期の空間的伝播の可視化、第 92 回日本超音波医学会学術集会、2019/5/19 東京
5. 小堺利恵、一般演題 当院における尿中乱用薬物検査キット「INSTANT-VIEW®M-1」の使用経験、第 22 回 日本臨床救急医学会、2019/5/31 和歌山県和歌山市
6. 大場祐輔、櫻田明美、齊藤梨絵、浅野裕子、藤田智咲、佐藤裕李、泉義彦、沖津庸子、高橋伸一郎、東北医科薬科大学病院検査部における末梢血血液像画像報告書の運用経験、第 9 回日本検査血液学会東北支部総会及び学術集会、2019/6/1 岩手県盛岡市
7. 小堺利恵、講演 臨床検査室のクオリティマネジメントの目的と構成要素及び当院の現状、杜のみやこ臨床化学研究会 4th～第 5 回～、2019/6/22 仙台市
8. 高橋瑞恵、免疫化学検査の精度管理～自施設の管理手法の報告～、杜のみやこ臨床化学研究会 4th～第 5 回～、2019/6/22 仙台市
9. 高橋伸一郎、大原貴裕、RCPC(学会企画プログラム)、第 51 回みやぎ医学検査学会、2019/6/23 仙台市
10. 大場祐輔、小堺利恵、泉義彦、高橋伸一郎、当院における ISO 15189 認定取得までのプロセス、そして今後の課題、第 51 回みやぎ医学検査学会、2019/6/23 仙台市
11. 高橋瑞恵、小堺利恵、桑島仁、阿部裕有子、高淵優太郎、金子ひろみ、高橋恵美子、岩渕淑子、泉 義彦、高澤徳彦、高橋伸一郎、一般演題 HBs 抗体価測定における測定方法間差、第 51 回みやぎ医学検査学会、2019/6/23 仙台市
12. 三浦りり佳、小堺利恵、大村拓、遠藤智之、倉田奈央子、奥明日香、村松信一、星くに子、泉義彦、高橋伸一郎、尿中薬物スクリーニング検査キット「INSTANT-VIEW;M-1」の使用経験、第 51 回みやぎ医学検査学会、仙台、2019/6/23
13. 小堺利恵、講演 IFCC-ALP,LD 試薬切り替えの他施設状況報告、ロシュ IFCC 法座談会、2019/7/12 仙台市
14. 小堺利恵、シンポジウム 消化器内科との連携によるリスクマネジメント～当院の HCV 抗体陽性患者の拾い上げ～、第 51 回臨床検査医学会東北支部総会、2019/7/27 仙台市
15. 近藤裕哉、目谷有紗陽、熊田源太、沖津庸子、高橋伸一郎、FLT3 変異型白血病細胞に対する CHK 阻害剤 AZD7762 の高い細胞増殖抑制効果、第 51 回日本臨床検査医学会東北支部総会、

2019/7/27 仙台市

16. 星くに子 高橋恵美子 泉義彦 高橋伸一郎. 東北医科薬科大学病院検査部採血部門の最近の取り組み. 第 51 回臨床検査医学会東北支部総会. 仙台, 2019/7/27
17. 小堺利恵、講演 肝炎ウイルス検査 に関して、肝疾患の検査と治療 2019/8/2 仙台市
18. 小堺利恵、講演 肺に関連する腫瘍マーカーについて(基礎)、社のみやこ臨床化学研究会 4th～第 6 回～、2019/8/24 仙台市
19. 高橋瑞恵、肺に関連する腫瘍マーカーについて(基礎)、社のみやこ臨床化学研究会 4th～第 6 回～、2019/8/24 仙台市
20. 小堺利恵、講演 寸劇で深める生化学事例 第 2 回みちのく自動分析研究会セミナー、2019/8/31 仙台市
21. 小堺利恵、講演 ウイルス性肝炎における 院内連携について、ウイルス性肝炎の検査と治療、2019/9/7 青森県青森市
22. 小堺利恵、講演 臨床検査室の品質保証～認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師の initiative～、日臨技北日本支部生物化学分析部門研修会、2019/9/14 秋田県秋田市
23. 小堺利恵、講演 認定臨床化学免疫化学精度保証管理検査技師指定講習会～精度保証と精度管理～、第 59 回日本臨床化学会年次学術集会、2019/10/5 仙台市
24. 高橋瑞恵、小暮高之、小堺利恵、阿部裕有子、渡辺峰人、渡辺さち子、泉義彦、高橋伸一郎、一般演題 HBs 抗体試薬 4 社の比較検討(第 1 報)、令和元年度日臨技北日本支部医学検査学会(第 8 回)、2019/10/5、山形県山形市
25. 小堺利恵、一般演題 東北医科薬科大学病院検査部における ISO 15189 認定取得後のアンケート調査報告、日本臨床検査自動化学会第51回大会、2019/10/5 神奈川県横浜市
26. 奥明日香 三浦りり佳 星くに子 泉義彦 高橋伸一郎. 東北医科薬科大学病院検査部一般検査部門における ISO 15189 取得へ向けての取り組み. 令和元年度日臨技北日本支部医学検査学会(第 8 回) . 山形, 2019/10/5
27. 小堺利恵、一般演題 社のみやこ臨床化学研究会の活動報告(第 2 報)、第 8 回北日本支部医学検査学会、2019/10/6、山形県山形市
28. 小堺利恵、講演 「認定臨床化学免疫化学精度保証管理検査技師」が求められる理由、第 9 回北日本支部医学検査学会、2019/10/6、山形県山形市
29. 高橋伸一郎、「仕事中に背中中の倦怠感を自覚した 20 代男性」症例提示・解説、社のみやこ臨床化学研究会 5th～第 1 回～、2019/10/12、仙台
30. 小堺利恵、ワークショップ「ISO 15189 認定取得の各部門の取り組みとその後の維持活動～ISO 15189 品質管理者の取り組み ～」北海道・東北地区大学病院臨床検査技師長会・研修会、2019/11/1、青森県弘前市
31. 小堺利恵、講演 「当院での肝炎陽性患者の拾い上げの取り組み」、山形県臨床検査技師会 生物

化学分析部門研修会、2019/12/1、山形県山形市

32. 高橋伸一郎、新規 AML 治療開発の試み～糖鎖合成阻害剤併用による効果的な分化誘導療法の可能性、第 11 回医薬研究交流会「テーマ: 医薬シーズ・治療戦略の開発」(東北医科薬科大学)、2019/12/10、仙台市
33. 高野和希、*Mycobacterium avium complex* (MAC) と *M. abscessus* の薬剤感受性、東北 Anti Bacterial agents Club、2019/12/14、仙台市
34. 小堺利恵、ワークショップ「改正医療法についての自施設の対応」、杜のみやこ臨床化学研究会 5th 第2回、2019/12/14、仙台市
35. 高橋瑞恵、ALP 及び LD の常用基準法改訂～自施設の対応について～、杜のみやこ臨床化学研究会 5th 第2回、2019/12/14、仙台市
36. 針生真弥、渡部祐司、正路舞、高野和希、若生望、関雅文、完治までに時間を要した *Microsporium canis* 症の家族内皮膚感染例、日本医真菌学会東北支部会、2019/12/20、仙台市
37. 高野和希、渡部祐司、正路舞、針生真弥、若生望、関雅文、*Mycobacterium avium complex* (MAC) と *M. abscessus* の比較検討、日本臨床微生物学会、2020/2/1、石川県金沢市
38. 針生真弥、渡部祐司、正路舞、高野和希、若生望、関雅文、長期にわたり家族内皮膚感染症を起こした *Microsporium canis* 症の一例、日本臨床微生物学会、2020/2/1、石川県金沢市
39. 小堺利恵、ランチオンセミナー「当院の C 型肝炎治療における院内連携～臨床検査室からの貢献～」、第 72 回 済生会学会、2020/2/9、新潟県新潟市
40. 若生望、渡部祐司、針生真弥、関雅文、当院における抗酸菌の検出状況、日本環境感染学会、2020/2/15、神奈川県横浜市
41. 高橋瑞恵、IFCC 法 (ALP,LD) の検討-当院の変更プロセス含め-、第 1 回東北 IFCC 研究会、2020/2/15、仙台市